

留学生モニターにツアー

アルビコが SNSの発信力に期待 乗鞍高原で

アルビコグループの 期大学と専門学校など (SNS)などで発信し
持ち株会社・アルビコ で学ぶ留学生を対象に てもらい、インバウン
ホールディングス(日) したモニターツアーを ド(訪日外国人旅行
D、松本市井川城2) 開催した。冬の高原の の増加につなげようと
は16日、松本市安曇の 魅力をソーシャルネット 初開催し、約10カ国か
乗鞍高原で、市内の短 トワーキングサービス ら26人が参加した。



笑顔で伝統食を味わう留学生たち

丸の内ビジネス専門 短期大学(笹賀)で学 味わった。台湾から留
学校(城西1)、松本 ぶ米国や中国、フィリ 学している徐薇倫さ
ピンなどの留 学生を招待し 靴に来たけれど、景色
た。参加者は が美しくてびっくりし
スノーシュー た。家族や友達に紹介
で善五郎の滝 周辺を散策し アルビコHDはタイ
たほか、昼食 や台湾に現地事務所を
には伝統食の 設けて誘客に努めてお
どうしそはや 関や宿泊施設を利用す
おやきなどを

る外国人観光客は徐々
に増加している。今後
も乗鞍でのモニターツ
アーを継続する考え
で、同社インバウンド
推進室の村山憲司室長
は「一口コミが大きな誘
客要因になる国も多
い。積極的に開催して
魅力を伝えたい」と話
している。

(北原 哲)